

令和3年8月13日

県民・事業者の皆様へ

愛媛県知事 中村 時広

新型コロナウイルス感染症に関する「感染対策期」への引き上げについて

県民・事業者の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に御協力いただき、感謝申し上げます。

7月中旬以降、東京都での感染が急激に拡大し、それに伴い、全国的に感染が拡大傾向となる中、本県においても、特に県外由来と推定される感染事例が連日確認され、感染状況が増加傾向に転じました。

このため、7月29日から、県内の警戒レベルを「感染警戒期『特別警戒期間』」に引き上げ、特に、県外からの感染の持ち込み・持ち帰りへの強い警戒と、改めての感染回避行動の徹底をお願いしてきました。

しかしながら、8月に入り、県内の感染状況は一変しました。

先の3連休明けの8月10日に、第4波時の最多の陽性者数(59名)をはるかに上回る85名の陽性者が確認されたことを受け、翌11日に、警戒レベルを最大の「感染対策期」に引き上げ、県民や事業者の皆様には、直ちに、

- 県外からの帰省の延期・中止
- 不要不急の県外往来の自粛
- 松山市との不要不急の往来自粛
- 会食は普段から顔を合わせている人と、4人以下、概ね2時間以内
を実行していただくよう要請しました。

特に、市中感染のまん延状態にある松山市の皆様には、

- 少なくとも5割削減を目標とした不要不急の外出自粛
を要請しました。

また、地域での感染が拡大傾向にある新居浜市及び西条市の皆様にも、松山市に準じた要請を行いました。

しかしながら、その後も、県内の感染は、第4波をはるかに上回る水準で推移しており、昨日は、過去最多を更新する91名もの陽性が確認されました。

今週に入り、県内の直近一週間の人口10万人当たりの新規陽性者数は、「爆発的な感染拡大」を意味するステージIVの指標である25人を初めて超え、本日時点では29.4人となりました。現時点で「まん延防止等重点措置」が適用されている府県の水準は、概ね30人以上であり、既に、本県の感染状況は、これらの府県と同等の水準にあると言えます。

この状況を受け、8月16日から31日まで、松山市内の酒類を提供する飲食店に

対し、午後8時(「愛顔の安心飲食店」認証店は午後9時)までの営業時間の短縮を要請することとしました。

飲食店の皆様におかれましては、第4波における時短要請の終了から約2か月半、改めての大変厳しい措置となりますが、何卒、ご理解とご協力をお願いします。

また、松山市以外の市町についても、感染状況を注視し、市町と協議を進めつつ、その要否を含め検討を行っており、今後、必要と判断すれば、速やかに要請を行う考えであることを申し添えます。

本県は、既に、感染力の強いデルタ株による深刻な危機に直面しており、かつ、日を追うごとに、その深刻さは増しています。

お盆期間の人流や人との接触機会の増加により、お盆明けには、さらなる感染拡大に見舞われる可能性もあります。

喫緊の課題は、「既に市中感染のまん延状態にある松山以内の感染を減少傾向に向かわせること」です。

併せて、今後、避けなければならないことは、「県外からの帰省等による新たな感染の持ち込み」や「県内での帰省等による松山市等から他の地域への感染の持ち出し」などにより、家族や親族、友人の間で、感染が広がること。そして、「こうした感染が、お盆明けに職場等に持ち込まれ、新たな感染の連鎖を引き起こすこと」です。

首都圏や関西圏はもちろん、中四国各県や九州との往来に起因する感染事例も多数に上っています。近隣県であっても、県外との不要不急の往来、特に、帰省は自粛をお願いします。

また、少なくとも8月末までは、趣味の集まりや久しぶりの会合・会食など、既に予定されているものであっても、できる限り中止・延期を検討してください。

なお、事業者の皆様におきましては、仮にお盆明けに職場に感染が持ち込まれた場合に、職場内で感染を広げないため、マスク着用や手指消毒、換気など、基本的な感染防止対策を改めて徹底していただきますようお願いいたします。

東京都では、感染拡大の波から少し遅れて重症者が増加し、連日、重症患者が過去最多を記録するなど、今後の深刻な医療ひっ迫が危惧される状況にあります。今後、本県でも、同様の事態が起こらない保証はありません。

県民や事業者の皆様におかれては、現在、本県が直面している危機的状況乗り越えるため、最大限の警戒とご協力をお願いします。

なお、「感染対策期」の対策の詳細等は別添の資料にまとめておりますので、ぜひご一読いただきますようお願いいたします。また、これらの内容を、本日の記者会見でご説明しましたので、以下の2次元コードから、本日の会見の録画データをご覧いただきますようお願いいたします。

